

令和5年4月1日

寒河江の企業・事業者の皆さま

寒河江市教育委員会
教育長 佐藤志津男

「さがえの企業ライブラリー」データベース構築・ご協力のお願い

拝啓 平素より寒河江市の学校教育にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

寒河江市教育委員会は寒河江の小中学生の「職業的・社会的自立を育む」ことを目的に、学習やキャリア教育の強化を図るため、令和4年4月に「さがえ未来コンソーシアム」を立上げ、活動を行っています。

「さがえ未来コンソーシアム」では、職業講話や職場体験学習、課題探究型学習などの学校への支援と企業の皆様へご協力等をお願いしておりますが、事業の一環として「さがえの企業ライブラリー」データベースの構築を計画しています。このデータベースは、小中学生の普段の学習や「総合的な学習の時間」等の地域調べや寒河江の企業調べなどを支援するもので、また、寒河江の子供たちが日頃から、寒河江の企業、事業者の存在に触れる機会を増やすことにもつながる事業となります。（詳しくは次ページ以降をご参照ください）

寒河江の企業、事業者の皆さまにおかれましては、本事業の主旨をご理解下さり、是非、ライブラリーへ貴社の情報をご提供・掲載下さいますようお願い申し上げます。

ご協力下さる場合、あるいはご説明をご希望の場合など、担当よりご連絡を差し上げますので、下記の事務局まで、お気軽にお問合せください。

ご多忙の折り、恐縮ながら、寒河江の子供たちの教育基盤強化のため、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【担当】 さがえ未来コンソーシアム

事務局 鈴木郁

kaoru.suzuki@sagaemirai.jp

Tel: 0237-85-1556 / Fax: 0237-86-8691

(寒河江市教育委員会学校教育課内)

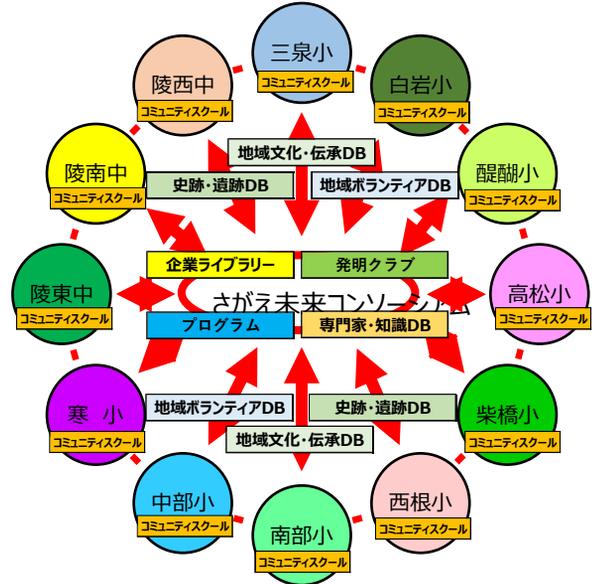
1. 「さがえ未来コンソーシアム」の事業概要



寒河江市が目指す学校、地域、企業の連携と協働

「さがえ未来コンソーシアム」は、キャリア教育の視点に立ち、学校、地域、企業が連携・協働することで、次代を担う「さがえっこ」を育む学習プログラムの開発と実践を推進します。

「さがえ未来コンソーシアム」が媒体となり、学校が持つプログラムやノウハウ、リソース、地域が持つ資産、人材、企業の支援を相互に結び付け、ノウハウやリソース、人材の共有を図り、また新たなプログラムを開発しつつ、各学校がそれらを有効に活用しながら、次代の「さがえっこ」を育む学習基盤の強化を目指します。



さがえ未来コンソーシアムの事業分野

「さがえ未来コンソーシアム」は、「キャリア教育」「創造性開発（さがえ少年少女発明クラブ）」、「ふるさと学習」、「サポーター育成」が主な事業分野となります。初年度である今年度は「キャリア教育」と「さがえ少年少女発明クラブ」を中心に事業を進めています。

事業分野			
キャリア教育	創造性開発	ふるさと学習	サポーター育成

事業分野	ねらい	プログラム	アプローチ（方法）
キャリア教育	社会の成立ちの知識・理解	→ 社会の構成（企業、自治体等）講話	← 社会の成立ちの講話
	お金の意味・経済の知識・理解	→ お金の流れ・税金・保険、投資、等講話	← お金、経済の仕組みの講話
	地元の企業の姿を知る	→ さがえの企業のライブラリー構築	← 市内企業、団体へ協力要請
	仕事の意味や中身の知識・理解	→ 企業の実例・見学・職場体験	← 企業から講師派遣、職場体験
	課題解決への道筋を体験	→ 企業課題解決へ挑戦講座	← 企業からテーマ提供・審査
創造性開発	⇒ 工作・実験を通じた能力開発	→ さがえ少年少女発明クラブ	← 発明クラブでプログラム策定
キャリア教育を支える「さがえの企業ライブラリー」			
情報ストック・発信ための「さがえ未来コンソーシアム」ホームページ			

2. 「さがえの企業ライブラリー」データベース構想の背景と目的



- ・普段の科目やキャリア学習の中で、子供達は地元の街探検や地元の産業を学習する際、寒河江の企業を調べたり、職場体験や講話の事前学習などで地元の企業を調べるなどを行いますが、子供達向けのまとまった地元企業のデータベースがありません。
一方、地元の企業の皆さまは「地元の人たちは地域にどういふ企業があるか知らない人が多く、結果として人材流出につながっている面がある」と感じています。
- ・そこで、子供達の学習をもっと発展させるため、さらに小さい頃から地元の企業に触れる機会を作るため、子供達が理解できて、利用しやすい「企業ライブラリー」データベースの構築を計画致しました。
- ・寒河江の企業や事業所について、1社ずつ、あるいは1事業所ずつ、子供が分かる内容で、「会社の特徴や強みの説明、社長・代表者からのメッセージ、商品・サービスの写真、等」を記載した企業の紹介情報を掲載するデータベースを構築するプランです。
- ・企業、事業所ごとの紹介ページは、「さがえ未来コンソーシアム」のホームページ上に作成する「さがえの企業ライブラリー」サイトに掲載して、子供達や大人達も閲覧できるようにして参ります。

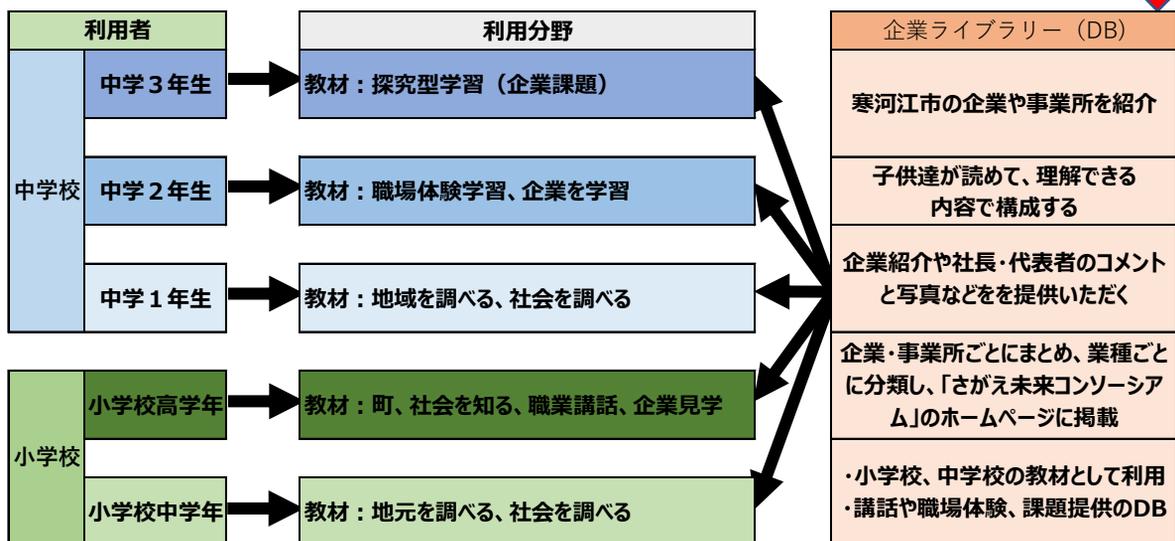
「さがえ未来コンソーシアム」ホームページURL :

<https://www.sagaemirai.jp/>

「さがえの企業ライブラリー」利用イメージ

「さがえの企業ライブラリー」データベースは、小学校中学年から中学校3年生までの学習に利用します。また、市民の皆さんも閲覧し、どのような企業が寒河江で活動しているかを知ることができます。

「さがえっこ」応援企業として市民にも公開



3. 「さがえの企業ライブラリー」データベースでご支援いただきたいこと



1) 「さがえの企業ライブラリー」データベースへ企業情報の掲載を了解いただくこと

2) 掲載する企業情報をご提供いただくこと

(1) メッセージ：（100-150字）

社長の挨拶、コメント、会社の強み、特徴、等

* 小中学生が理解できるような内容で。

(2) 会社説明：（100-150字）

事業の説明、商品・サービスの説明、取引先や地域の特徴（日本、海外、他）、従業員数（役員、社員、アルバイト等を含む）、

会社の問い合わせ電話番号、ホームページのURL

(3) 写 真：社長や従業員、商品、サービス、社屋、

営業車、等々、会社・事業を表す写真を3枚まで。

企業ごとのページのイメージ（A4）

〇〇〇〇株式会社		業種
写真1 例：社長、従業員、社屋、工場、取り扱い商品、提供サービス、営業車、店舗、等々	写真2 例：社長、従業員、社屋、工場、取り扱い商品、提供サービス、営業車、店舗、等々	
メッセージ 100-150字 社長からのメッセージ この会社はここがすごい！・強い！ or この会社はこれが面白い！ or これが人気！、等々		
会社の説明（例） ・事業の内容 100-150字 ・取り扱い商品・サービス ・取引の範囲（国、都道府県、など） ・働いている人数（社員、パート、アルバイト含む） ・社長の名前、創業年 ・住所、電話 ・HPのURL	写真3 例：社長、従業員、社屋、工場、取り扱い商品、提供サービス、営業車、店舗、等々	

* 写真や情報は、パワーポイントなどでレイアウトした形でご提供いただいても結構ですし、文字と写真をデータでいただければ「さがえ未来コンソーシアム」で編集・レイアウトを行います。

「さがえの企業ライブラリー」掲載要項

1. 「さがえの企業ライブラリー」への掲載は無料です。
2. 寒河江市に本社がある企業は企業単位で1社として掲載します。
3. 市外に本社があり、寒河江市内に事業所がある企業は、寒河江市の拠点を掲載します。
4. 企業情報はいただいた情報をそのまま掲載します。企業情報に変更があった場合、変更情報をいただければ更新します。
5. 写真の内容は、各企業のご判断としますが、3枚までとさせていただきます。
6. ご提供いただいた情報・写真は、「さがえの企業ライブラリー」サイトのフォーマットに沿って掲載します。
7. 「さがえ未来コンソーシアム」ホームページURL：

<https://www.sagaemirai.jp/>

やまがた

ニュース解説

将来の地元就職につなげる

少子高齢化が進行する中、地方の各自治体は定住人口確保に頭を悩ませている。若者の夢と地元での就業をマッチングさせることは、対策の大きな要素となるのではないかと。寒河江市では「さがえ未来コンソーシアム」として学校、地域、企業が連携し、キャリア教育の視点に立った学習プログラムの開発と実践が進んでいる。地方創生の担い手育成に向け、事業内容の充



寒河江支社 三沢 秀樹

寒河江・学校、地域、企業連携のキャリア教育

実が求められる。

コンソーシアムは共同事業体を意味する。さがえ未来コンソーシアムは本年度、市教育委員会に事務局が設けられ、事業がスタートした。キャリア教育、創造性開発、ふるさと学習、サポーター育成の4分野から成り、学校のプログラムとノウハウ、地域が持つ資産と人材、企業の支援を相互に結び付けながら、学習基盤の強化を図る。

受け入れ先開拓

本年度は職場体験学習の受け入れ先の開拓に取り組み、30増の約120事業所としたほか、職業講話やライフデザインセミナーの講師派遣に対応した。「生徒に年齢が近い若手に来てほしい」「グローバル企業の話を開きたい」との学校の

要望に応じて講師を選んだ。

創造性開発分野の事業として、さがえ少年少女発明クラブも設立した。小学3〜6年生約40人がクラブ員となり、目の錯覚を利用し

たペーパークラフト、キットを飛ばすロボットなどを制作した。協賛企業として約30の事業所が活動を支える。産業廃棄物処理のアーレルテックも参加し、後藤重喜社長(97)は「活動を通

して興味を高め、ものづくりに携わる人が増えてほしい」と期待を寄せる。

山形労働局の統計によると、新規高卒者に対する県内企業の求人倍率は、西村山1市4町を管轄するハローワークさがえでは2019年3月卒業者が2・91だったのに対し、20年は3・12、21年は2・69、22年は3・84、23年(1月末現在)は5・28と上昇傾向にあり、卒業者数の減少と合わせて企業の人手不足が進んでいることが分かる。

きっかけづくり

職業講話の講師を務めるなど、コンソーシアム事業に協力している寒河江測量設計事務所(安孫子文剛社長(45))は「子どもたちが将来の目標を持つきっかけづくりが重要。企業側も地域

貢献度などをPRする必要がある」と指摘する。コンソーシアム事業では、専用ホームページに「企業ライブラリー」を設け、企業の協力を求めながらデータ収集を進めている。地元産業に関する子どもたちの知識を高めることが目的だ。従業員の声を入れるなど、仕事を身近に感じられるような内容としたい。

少子高齢化が進む中、人材の育成と定着は地域コミュニティの維持に大きく関わる。コンソーシアム事務局を担当する地域おこし推進員の鈴木郁さん(63)は「経済発展に民間活力をもっと生かすべきだ。コンソーシアムの認知度を高め、より多くの企業から支援を得られるようにしたい」と語る。地元就職を増やし、地域経済の好循環につなげるには官民の連携が不可欠だ。雇用環境の改善を常に図り、発信力を強化しながら選ばれる地域としての魅力を高めたい。



コンソーシアム事業の一環で発足したさがえ少年少女発明クラブ。協賛企業が運営を支え、子どもたちの創造性を育む。＝昨年10月1日、寒河江市西根小(同市提供)

地域おこし職員

喜聞中

30

寒河江市の地域おこし推進員鈴木郁さん(63)は学校、地域、企業が連携し次代育成に取り組み「さがえ未来コンソーシアム」の事務局を担当している。小中学校での職業講話、生徒の職場体験学習の調整などを行い、子どもたちの視野を広げる手伝いをしている。

同市は地域おこし協力隊を地域おこし推進員の名称で委嘱している。鈴木さんは米国コンサルティング企業の日本法人「J. D. Power Japan(東芝)」などで長年、自動車、通信といった多岐にわたる業界の企業を対象に、経営戦略のコンサルtant業務に携わった。顧客視点で課題を抽出し、解決に向けた提言を行ってきた。同市が推進員を募集していると友人に教えられ、「さまざま企業と仕事をしてきたビジネス経験が学校、地域と

寒河江市 鈴木 郁さん(63) 子どもらの育成手助け

プロフィール



鈴木郁(すずき・かおる)さんは寒河江市出身。寒河江高から成城大文芸学部に進み、米国コンサルティング企業の日本法人社長などを経て2022年4月に同市地域おこし推進員に着任。自転車が趣味で、同市の「ツール・ド・さくらんぼ」にも参加している。

企業を結ぶ推進員の活動に役立つ一と意識した。コンソーシアム事業推進のため、企業や団体を回って職業講話、職場体験などへの協力を求めた。さがえ少年少女発明クラブの発足にも携わり、工作材料の調達、スケジュールの管理など

学校や企業 連携事業の調整役



さがえ少年少女発明クラブの運営に携わり、材料調達などを担当している鈴木郁さん
＝寒河江市・旧幸生小

どに当たる。企業などとの源を生かしたキャリア教育各種調整で、これまで培ったスキルを生かしている。「子ども向けに企業ライ活動を通して感じるのは、ブラリーのデータをもと「寒河江には多くの企業が、地元定着に結び付ける。集積し経済的な発展基盤が将来の寒河江、日本を支える。それをさらに生かせる子どもたちの育成に何らかの足跡を残したい」と話している。(三沢美樹)「働く人が来てくれない」火曜の地域面にリレー形式で掲載します

準備をスタートさせた。

小林達也(寒河江)